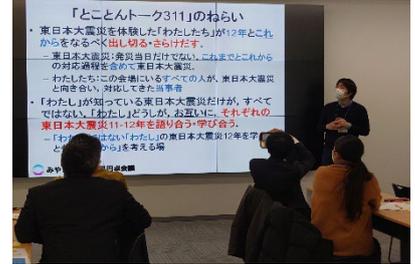


みやぎ防災・減災円卓会議主催・とことんトークを長町 FC にて開催

開催日：2023年1月27日

とことんトークは、東日本大震災当時の出来事やその後の歩み、現在の課題、未来への思いを語り合う、みやぎ防災・減災円卓会議主催のトークイベントです。

東日本大震災から10年の2021年に第一回が開催され、その後、コロナ禍による1年間の延期をもって、第二回がこの度長町 FC にて開催されました。



今回のとことんトークには、民間、企業、行政、メディア大学等、産官学民様々な立場より計30名が参加。円卓会議の共同世話人である、宮城教育大学武田真一先生、東北大学災害科学国際研究所佐藤翔輔先生の運営指揮のもと、前半は長町 FC の見学会、後半は各テーマについてのディスカッションとなりました。

見学会は千葉・加藤・阿部、(株)丸和運輸機関の矢嶋様・山田様・栗原様を案内役として2グループにて実施。1Fの設備架台やエントランスのかまどベンチをご紹介したのち、2Fでは丸和運輸機関様より備蓄物流倉庫のシステムのご説明を交えた実際の備蓄品をご見学。5Fでは当社オフィスをご覧いただきながら、当社のBCP対策についてもご説明をしました。また、一時滞在場所としての機能、地域の方々との交流についてもご紹介することで、地域に寄り添う防災施設というコンセプトへのご理解を深めていただきました。



後半のテーマディスカッションでは、当社もメンバーの一員として参加。産官学民の異なる立場の方々にて構成されたチームでのディスカッションにより、多数の視点から活発な意見が飛び交いました。今後の企業防災並びに長町 FC の情報発信に生かすことができるよう、今回のとことんトークにて結ばれた貴重な縁を絶やさず、継続的な交流につなげていきます。

みやぎ防災・減災円卓会議とは？

河北新報と東北大学災害科学国際研究所の呼びかけにより、平成27年4月に発足。

第3回国連防災世界会議での議論を受けて、学術機関とメディアの連携を軸に、産官学民が連携して防災・減災に取り組む場となっている。

トークテーマ

- ・伝承のありかた(知らない世代へのアプローチ他)
- ・足元の次への備え(どうしたら避難してもらえるか他)
- ・産官学民連携(円卓会議が目指すもの他)
- ・被災地、被災者の捉え方(いつまで被災地なのか)
- ・3.11の復興とは何なのか
- ・フリーテーマ(震災、災害をどう日常化するか)

主なご参加者

【民間】公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク他【大学】東北大学災害科学国際研究所(今村所長・丸谷副所長)/仙台大学他【行政】宮城県復興支援伝承課/仙台市まちづくり政策局防災環境都市推進室/気仙沼市総務部危機管理課他【メディア】河北新報社/朝日新聞社/エフエム仙台/共同通信仙台支社編集部